

インデックスカード フォト光沢

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」<http://paperm.jp/>または、<http://www.sanwa.co.jp/>へgo!

使用方法

〈印刷について〉

- 1) 対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-IND14GK」または「JP-IND14」を選んでください。もしない場合は、各ソフトのマニュアルに従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記サイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」サイトをご覧ください。
 - 2) 用紙サイズはユーザー定義サイズで120×120mmに設定してください。またフチなし印刷はできませんので、周りにフチのあるデザインをしてください。
 - 3) インデックスカードに印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください)なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。
 - 4) この用紙には裏表があります。光沢のある面が表面です。それぞれの印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。(裏表を間違えないよう、お気を付けてください)また、片面印刷後、もう片面を印刷するときは上下方向にお気を付けてください。
 - 5) 用紙をセットする前に、用紙をよくさばいてください。また、オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。この時、用紙の光沢面にキズや汚れがつかないように、用紙の端を持つなどしていねいに取扱ってください。
 - 6) オートシートフィーダーでの給紙中、万一2〜3枚一緒に給紙されてしまう場合は、各機種種の取扱説明書に従い1枚ずつ給紙してください。
 - 7) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
 - 8) 目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各機種種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
- ※用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部のインクの十分な乾燥には時間がかかります。乾燥が不十分な状態で保管すると、にじみが生じる恐れがありますので、半日〜1日以上用紙を十分に乾燥させ、保管してください。
- ※エプソンプリンタPM-4000PX、PX-5600、PX-G・A・Vシリーズ、CC-600PXなどの顔料系インクにも対応します。フォト光沢タイプは、PM-4000PXの「フォトブラックインク」に対応します。「マットブラックインク」には対応しません。
- ※光沢面については、キヤノン・hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応していませんので印刷時の用紙設定にはご注意ください。(顔料系黒インクが使用される「普通紙設定」では印刷しないでください。インクが定着せず、用紙やプリンタ内部、手などを汚してしまうことがあります)

〈印刷〉印刷の際には下記モード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

プリンタ	光沢面(表)		マット面(裏)	
	用紙設定	印刷モード	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON フォト光沢紙 / EPSON 写真用紙 / EPSON フォトシール	きれい	郵便ハガキ(インクジェット紙) / 普通紙	標準 / きれい
キヤノン	写真用紙 光沢ゴールド / 写真用紙 光沢	きれい	インクジェットハガキ(通信面) / 普通紙	きれい
hp・NEC	プレミアムフォト用紙 / 光沢紙	ベスト / 高品位	インクジェットハガキ / 普通紙	ベスト / ノーマル / 高品位
レックスマーク 他	光沢紙	ベスト / 高品位	専用紙 / 普通紙	高品位 / ベスト

※エプソンプリンタPM-4000PX、PX-5600、PX-G・A・Vシリーズ、CC-600PXなどの顔料系インクにも対応します。フォト光沢タイプは、PM-4000PXの「フォトブラックインク」に対応します。「マットブラックインク」には対応しません。

※光沢面については、キヤノン・hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応していませんので印刷時の用紙設定にはご注意ください。(顔料系黒インクが使用される「普通紙設定」では印刷しないでください。インクが定着せず、用紙やプリンタ内部、手などを汚してしまうことがあります)

使用上の注意

- プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種種の取扱説明書でご確認ください。
- 印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- 用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。
- 万年筆や水性ペンで書くのにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- 水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- 用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
- コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

保管上の注意

- 使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- 高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ(空調など)のある場所を避けて保管してください。
- 閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- 開封後はなるべく早めにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。

※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦いただけます。

※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。